

# 2025年度「働き続けられる職場環境づくりに活かすための看護補助者の確保、育成、定着のための工夫などに関する調査」結果

看護職の働き方改革推進委員会

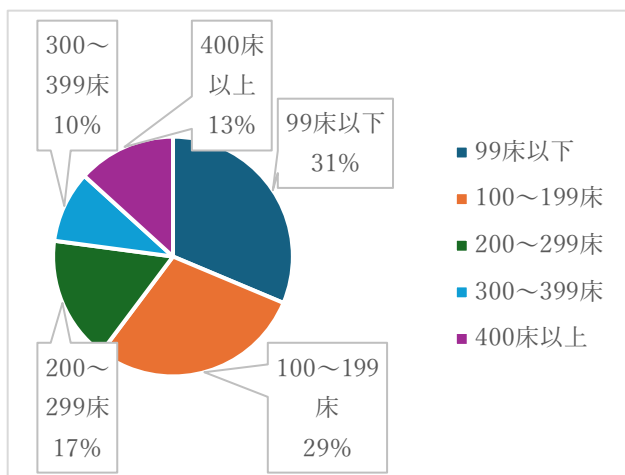
## 調査概要

本調査は、県内医療機関等における看護職の労働環境の実態を把握するとともに、看護補助者の確保・育成・定着に関する取り組み状況を明らかにし、看護職が働き続けられる環境づくりの推進に向けた基礎資料とすることを目的とした。

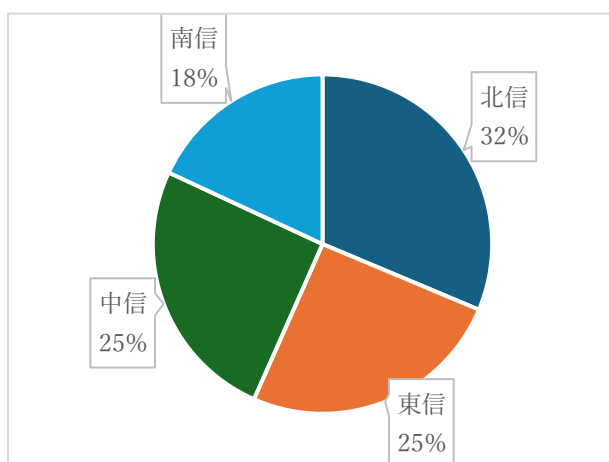
1. 調査の目的：看護職の労働環境に関する実態、特に看護補助者の確保・育成・定着のための工夫などを調査し、看護職が働き続けられる環境づくりの手がかりとする
2. 対象：長野県内の20床以上の120病院の看護管理者
3. 方法：Webによる自記式調査
4. 調査期間：2025年7月22日（月）から8月18日（月）
5. 回答数：83病院 回答率：69%
6. 調査結果

### 1) 回答病院属性

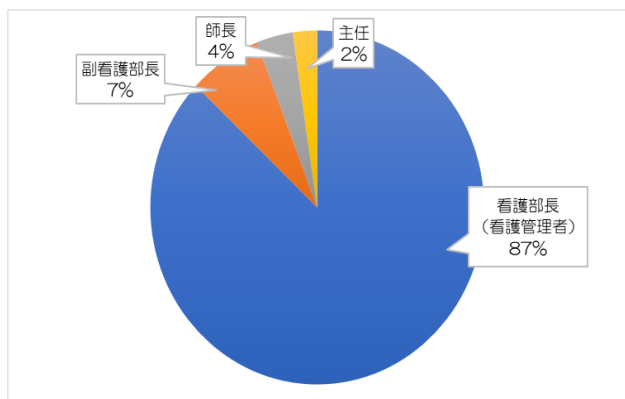
◆回答病院病床数 (n=83)



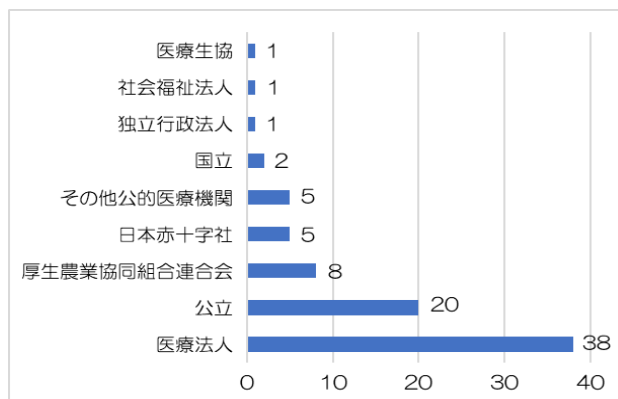
◆所在地 (n=83)



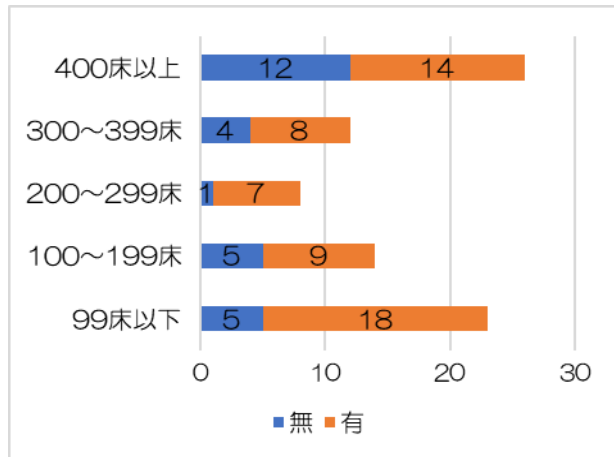
◆回答者の役職 (n=83)



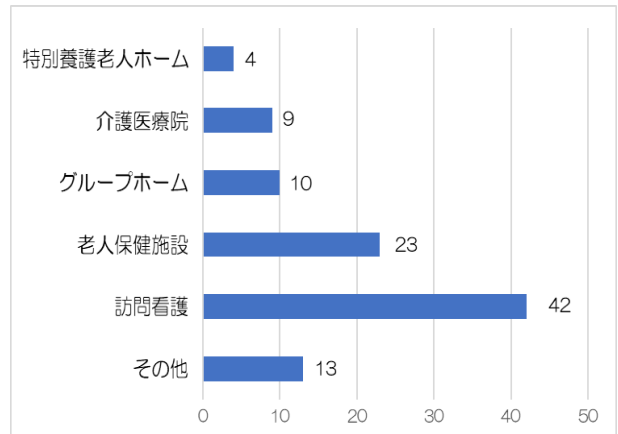
◆設置主体 (n=83)



◆併設施設の有無 (n=83)

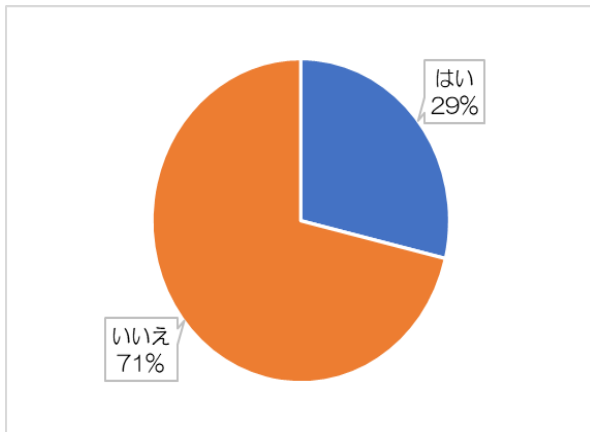


◆併設施設種類 (n=55)

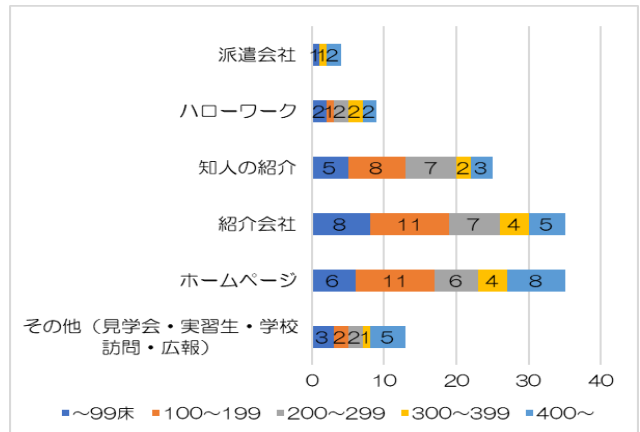


2) 2024 年度看護補助者の採用について

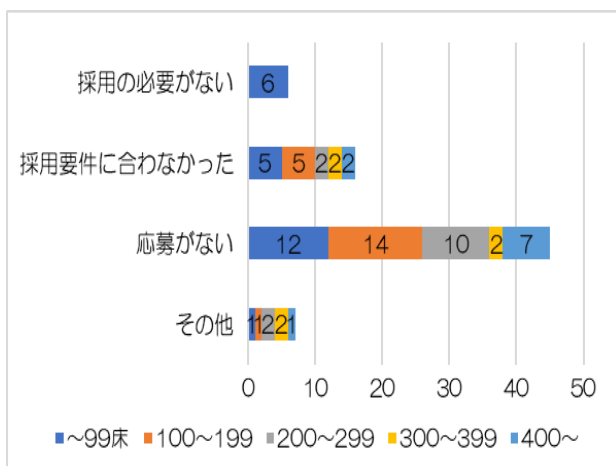
◆希望通りの採用ができたか (n=80)



◆採用のきっかけ (複数回答可) (n=71)



◆採用に結びつかなかった理由複数回答可 (n=74)



その他 ・ 賃金と雇用形態 ・ 本人の不安 ・ 卒業の延期 ・ 辞退など

3) 2024年度看護補助者の退職者(派遣・委託を含む)

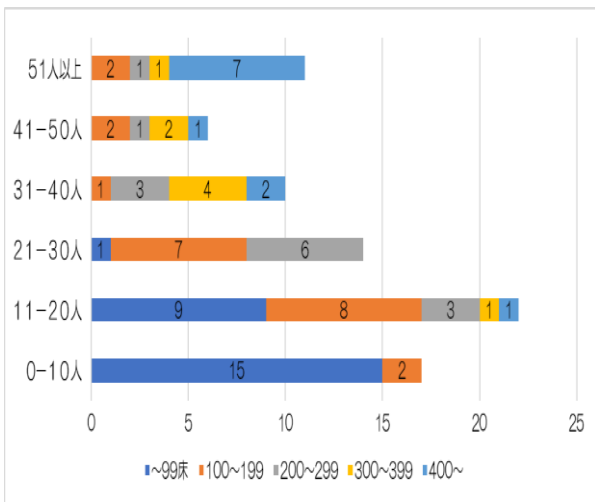
◆2024年4月1日に在籍の看護補助者数(n=81) ◆2025年3月31日に在籍の看護補助者数(n=82)

補助者数 病床数	0人	1-10人	11-20人	21-30人	31-40人	41-50人	50人以上
~99床	1	14	9	1		1	
100~199		1	9	6	2	2	2
200~299		1	2	6	4	1	
300~399			1		3	3	1
400~			1		2	1	7

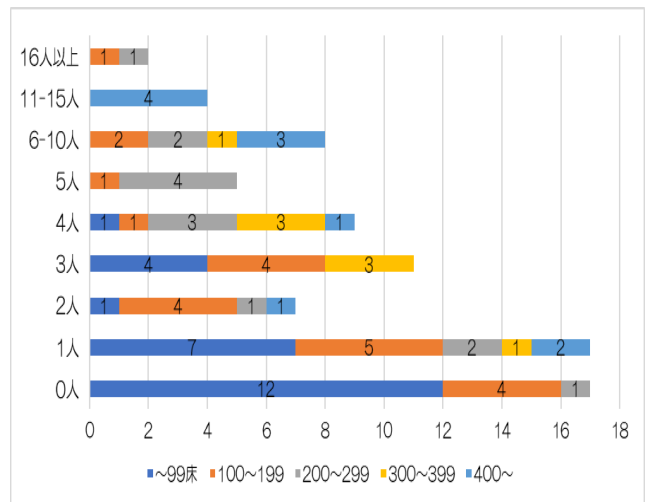


補助者数 病床数	0人	1-10人	11-20人	21-30人	31-40人	41-50人	50人以上
~99床	1	14	10	1			
100~199			9	7	1	3	3
200~299			3	6	4	1	
300~399			1	1	3	2	1
400~			1	1	1		8

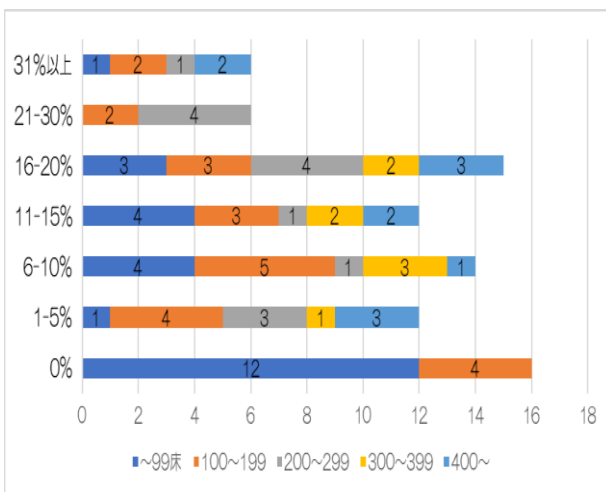
◆2024年度の平均看護補助者数 (n=80)



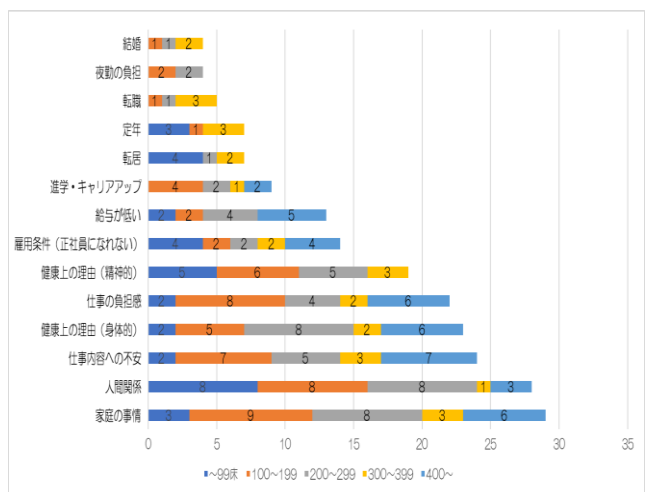
◆2024年度の看護補助者の総退職者数 (n=80)



◆2024年度の看護補助者の離職率 (n=81)

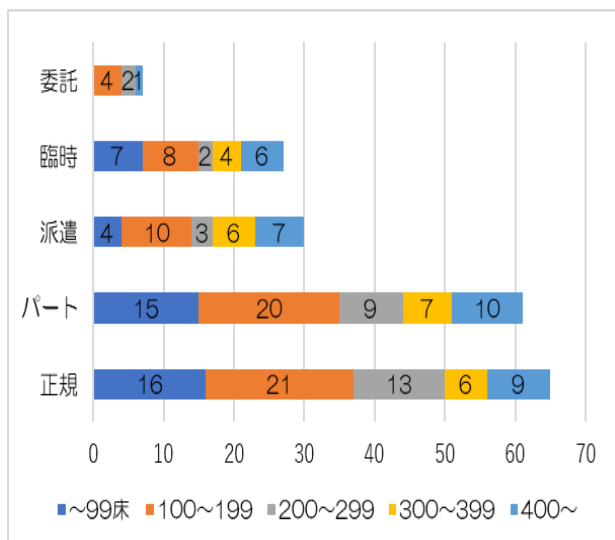


◆看護補助者の退職理由 複数回答 (n=72)

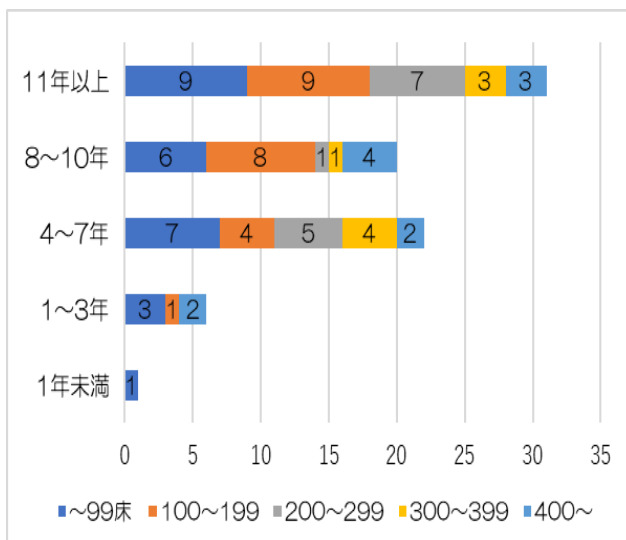


4) 2024年度4月在籍している看護補助者について（派遣・委託を含む）

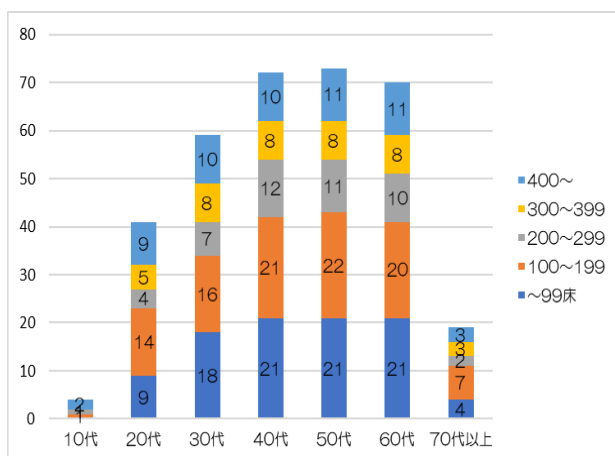
◆看護補助者の雇用形態 複数回答(n=83)



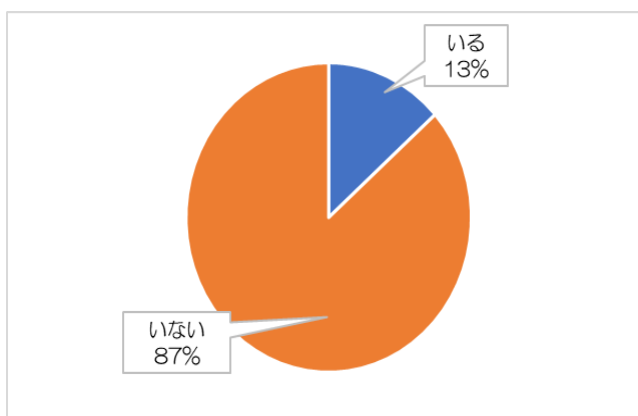
◆自施設の勤続年数 (n=80)



◆看護補助者の年齢構成 複数回答 (n=83)

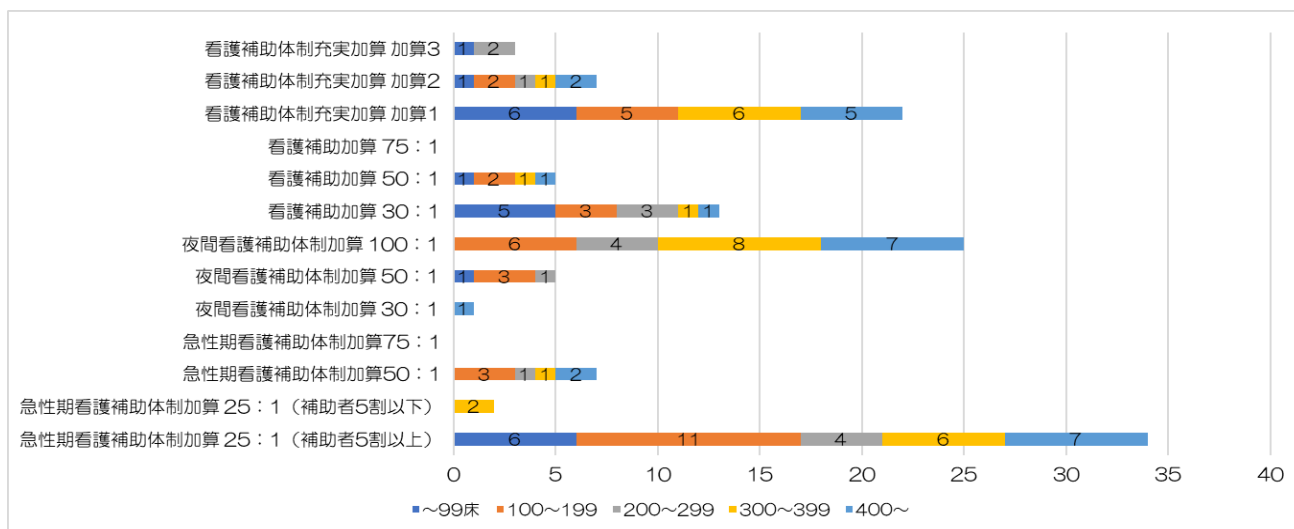


◆外国人労働者 (n=81)

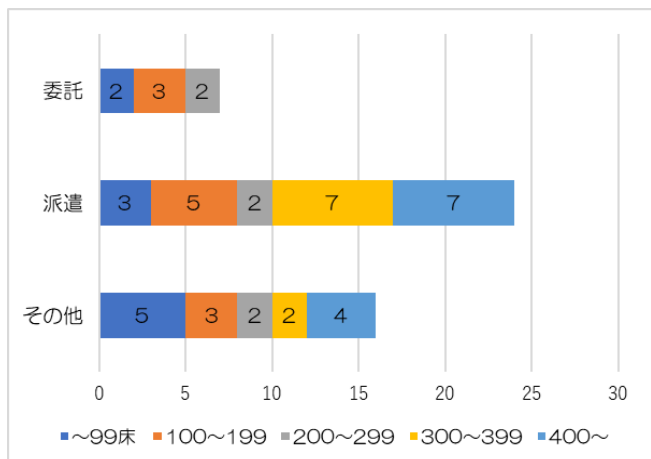


5) 看護補助者加算の届出

◆届出をしている看護補助者加算 複数回答(n=66)



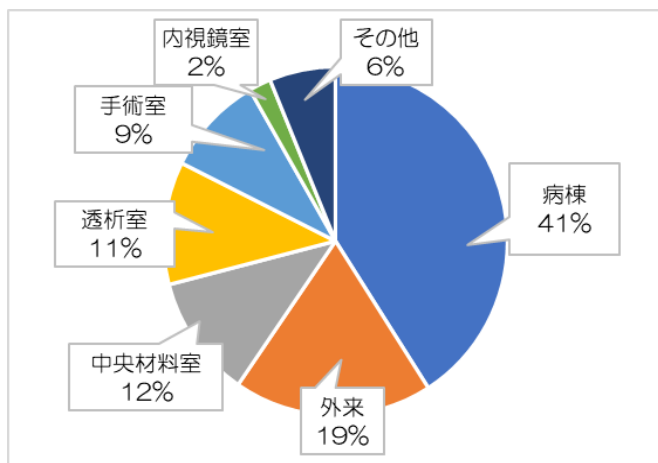
◆看護補助者加算を維持するための人材確保の工夫 複数回答(n=42)



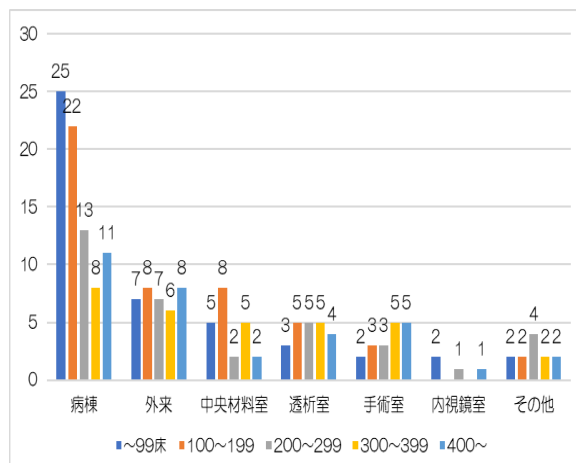
- ・ダブルワーク
- ・職場体験
- ・知人紹介
- ・職業安定所
- ・外国人雇用

6) 看護補助者の配置

◆配置部署 複数回答 (n=82)

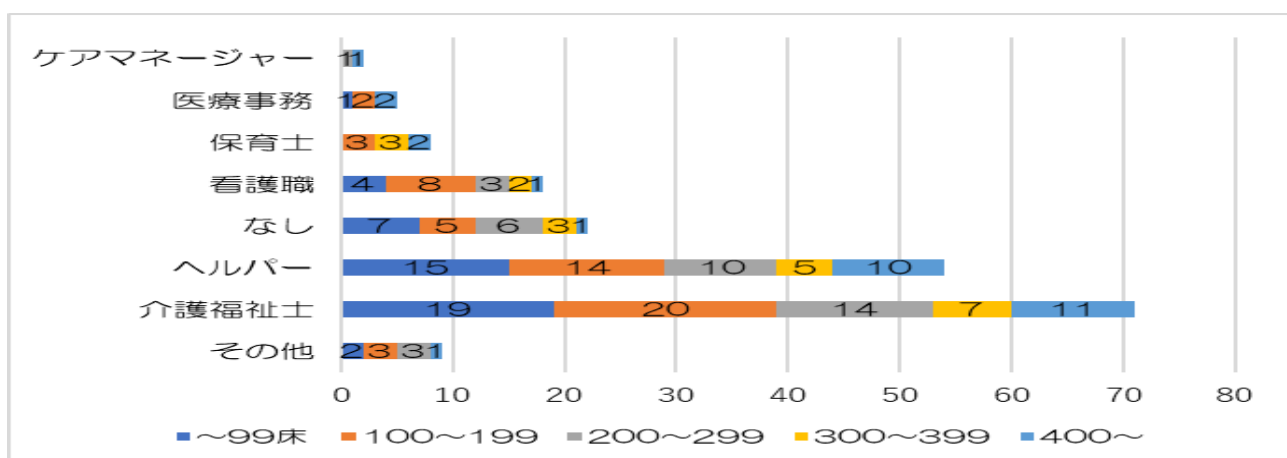


◆病床数別



7) 看護補助者の資格状況

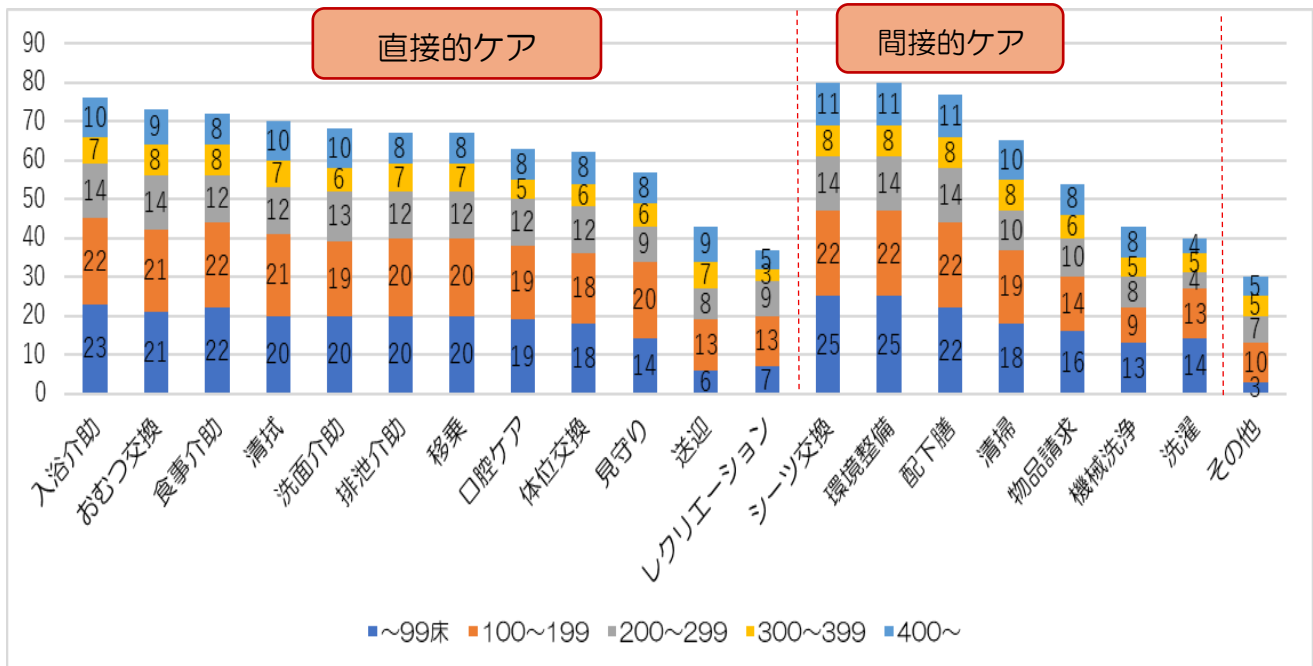
◆有資格状況 複数回答 (n=83)



その他：栄養士 ・ 社会福祉士 ・ 検査技師 ・ 歯科衛生士 ・ 救急救命士 ・ 調理師など

8) 看護補助者の業務内容

◆業務内容 複数回答 (n=82)



その他：オリエンテーション ・ メッセージャー ・ 買い物代行 ・ 面会時の開錠 ・ 請求事務

9) 看護補助者とのタスク・シフト/シェア

◆看護補助者とのタスク・シフト/シェアの妨げになっていること

(n=50)

<人員不足>

- ・看護職より人材確保が困難
- ・応募が無い
- ・人員確保が困難で配置できない
- ・人件費

<業務量>

- ・補助者の業務量が増えて時間的に余裕がない
- ・搬送業務が多く、拡大に至っていない
- ・現状の業務量で補助者に余裕がない
- ・仕事増加による負担を感じている
- ・雇用形態の違いにより業務量が増やせない
- ・介護スタッフの人員に余裕がなく、看護職員が助けている

<システムの要素(体制・マニュアル・指導)>

- ・マニュアルの不備(詳細になっていない)
- ・教育体制が不十分
- ・指導者不足
- ・介護の専門職として活躍できる環境整備ができていない
- ・コミュニケーション不足
- ・多様によるマネジメントの困難さ

### <人材的要素>

- 高齢，体調への配慮による業務制限
- 学習意欲が低い
- 直接ケアに対する不安，抵抗感
- 人間関係の問題

### <看護師の認識>

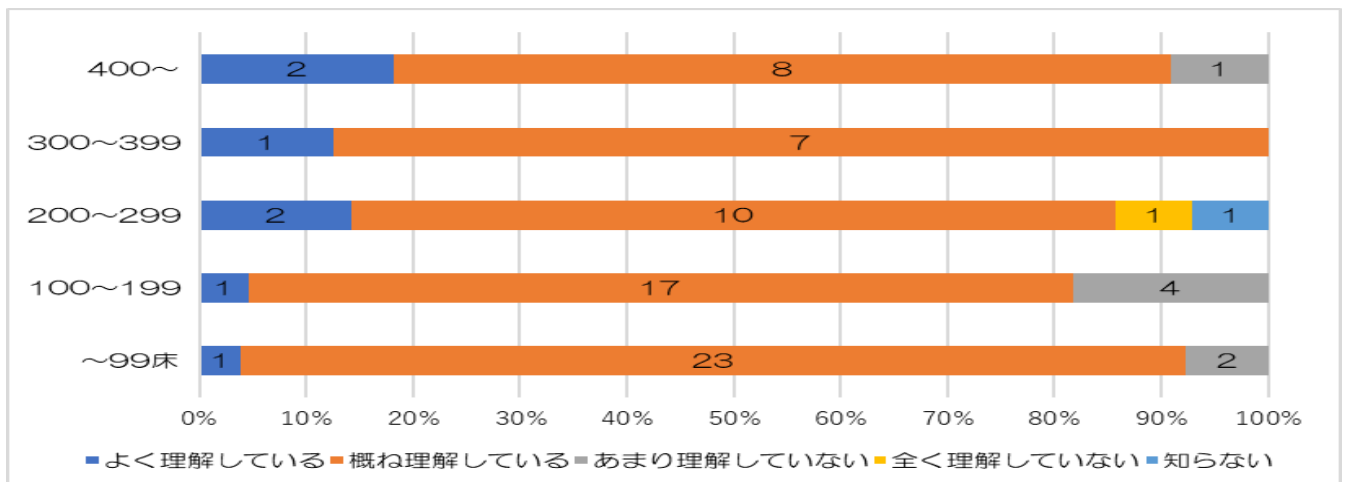
- 役割意識の不足
- 業務の理解，認識の不統一
- 補助者もチームの一員という意識に個人差がある
- 業務範囲の理解不足

### <補助者の認識>

- 長年の慣習があり、業務拡大に否定的
- 看護師とチームとして協働するという習慣がなく抵抗感がある
- 看護師との業務量に対する不公平感がある

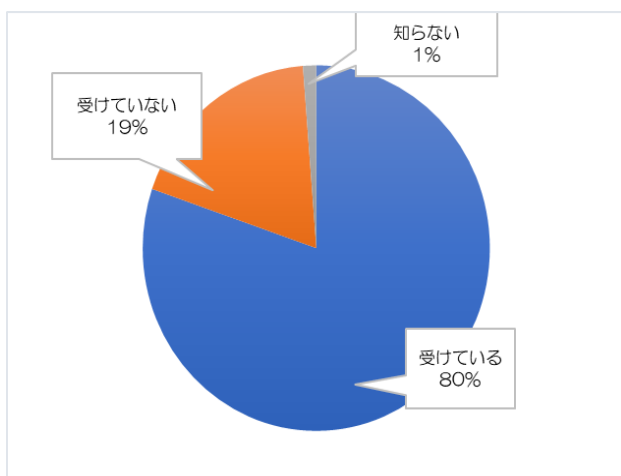
## 10) 看護補助者の教育・研修

◆「看護チームにおける看護師准看護師および看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン」を理解している。病床数別 (n=81)

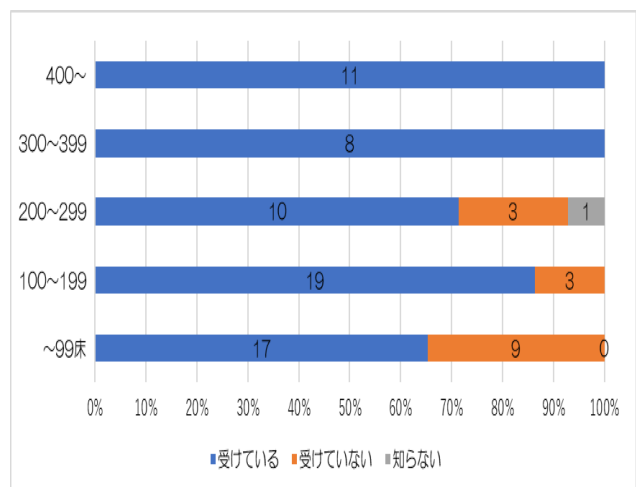


◆「看護チームにおける看護師准看護師および看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン」に準じて指導者研修を受けているか (n=81)

全体

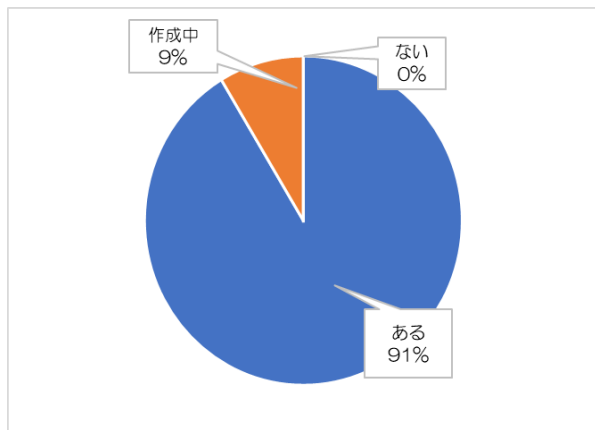


病床数別

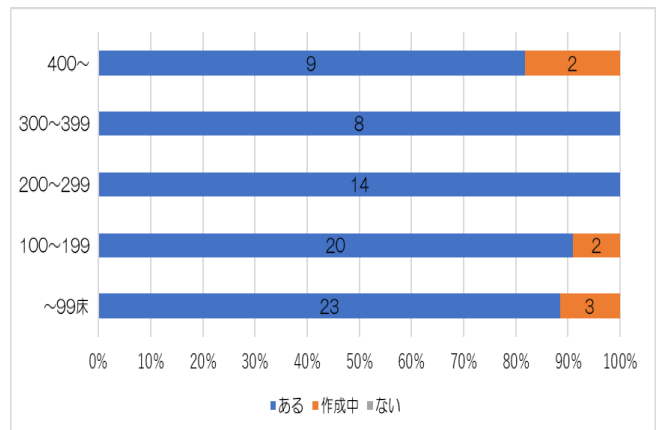


◆業務基準・手順書の有無 (n=81)

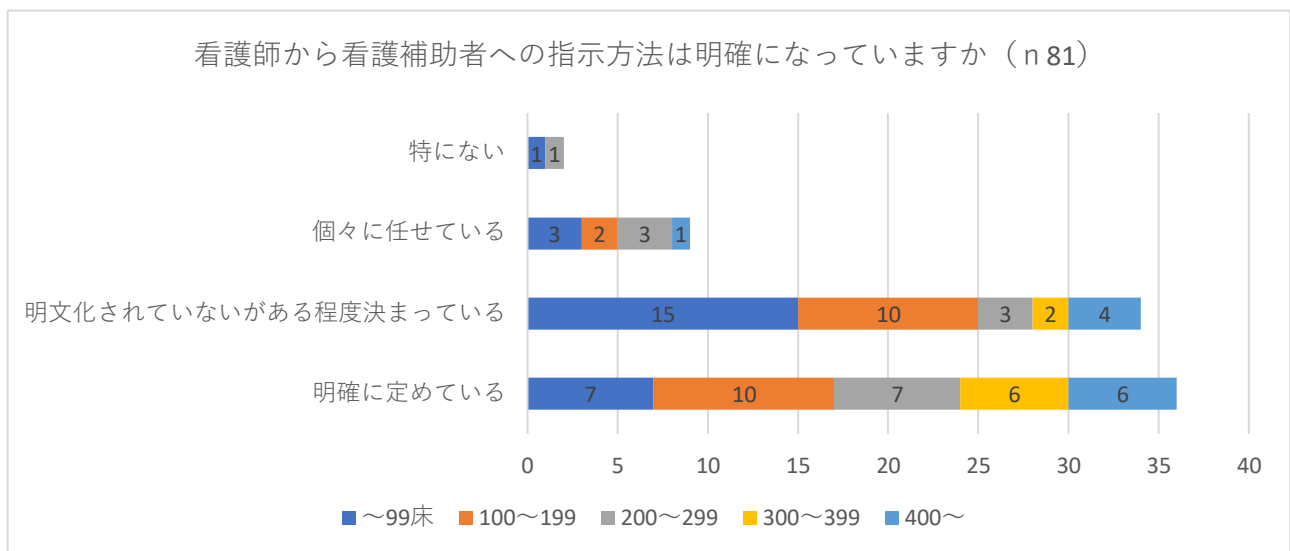
全体



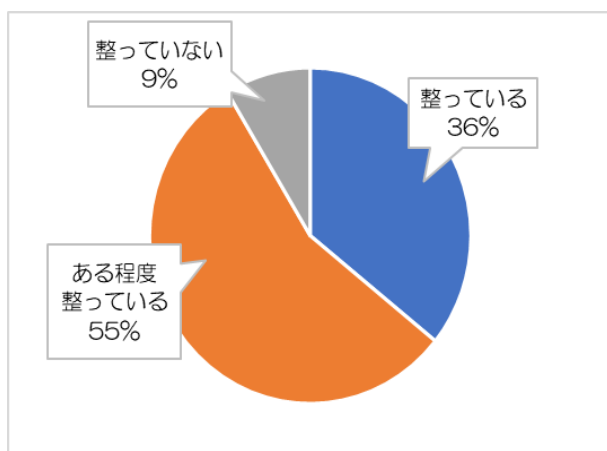
病床数別



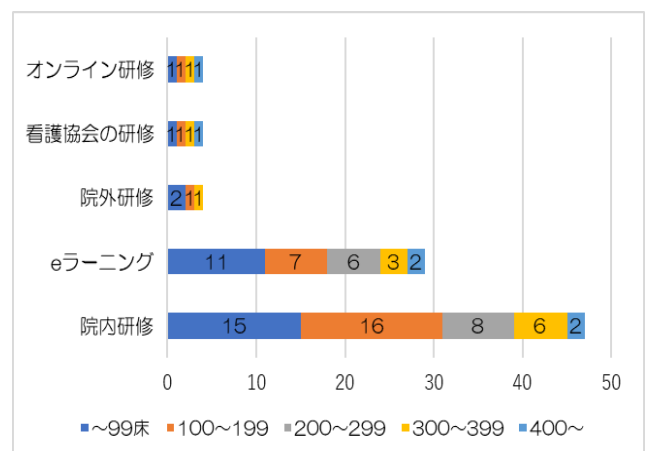
◆看護師から看護補助者への指示方法は明確になっているか(n=81)



◆看護補助者の研修体制(n=81)

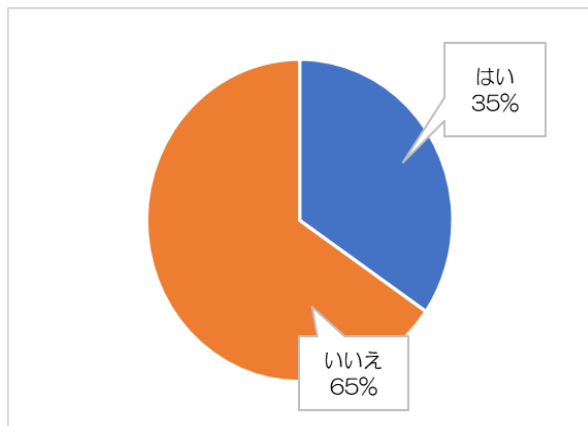


◆実施研修 複数回答(n=80)

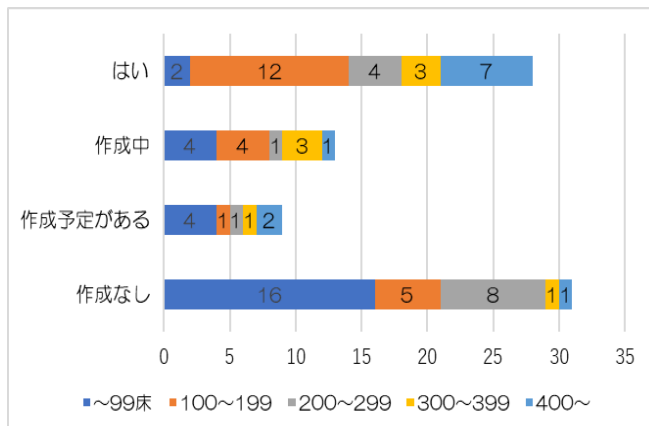


◆看護補助者ラダーを作成しているか (n=81)

全体

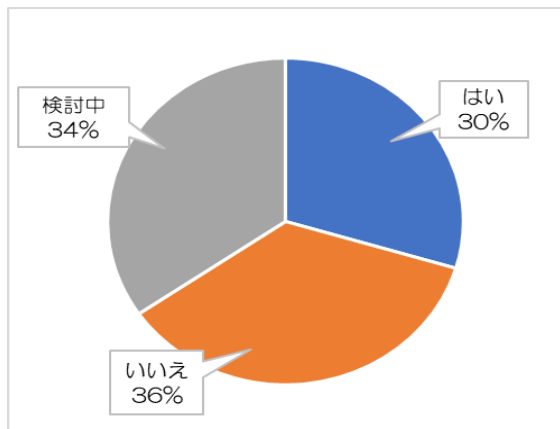


病床数別

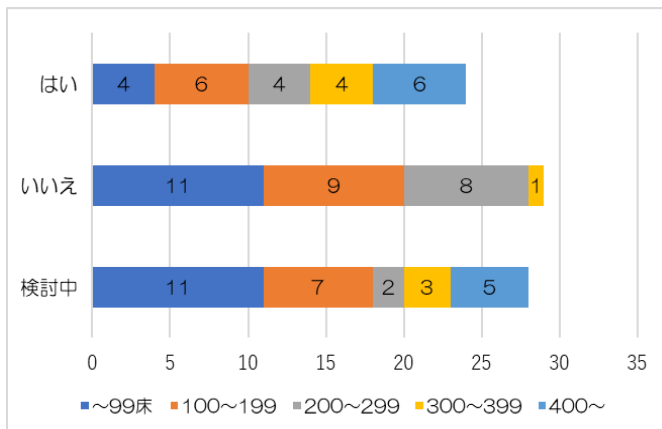


◆「看護補助者の業務に必要な能力の指標」(日本看護協会 2024年)を活用しているか (n=81)

全体

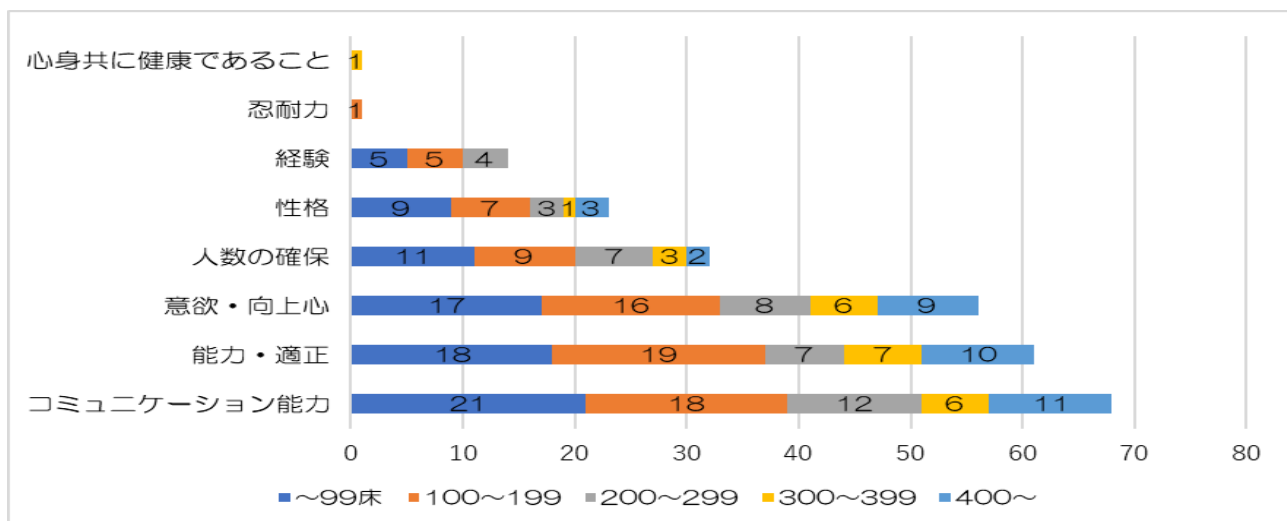


病床数別

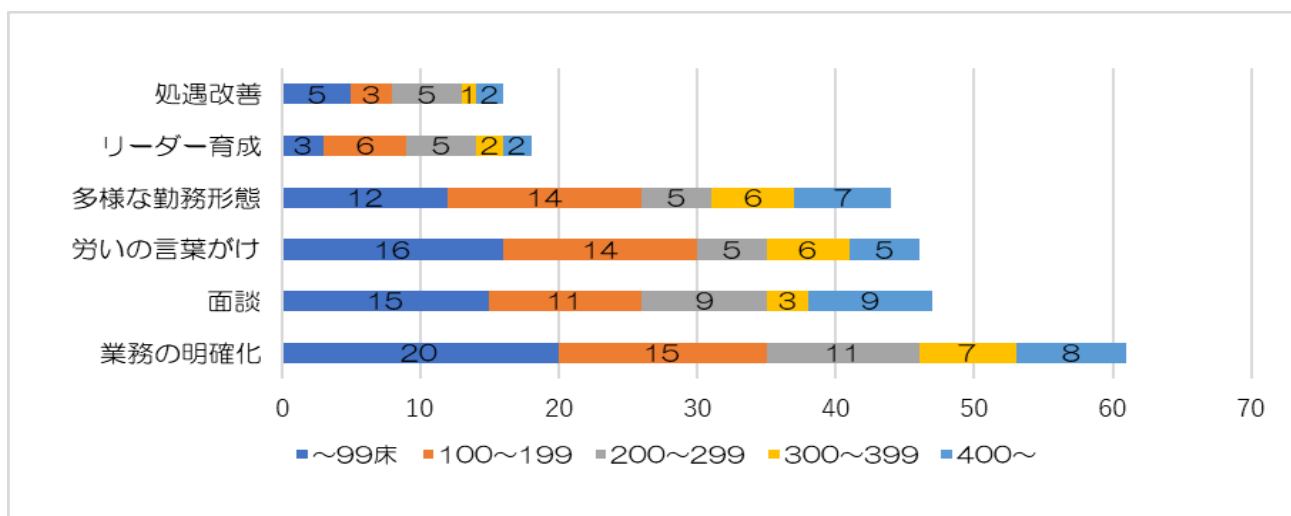


11) 看護管理者として看護補助者確保・定着のために重要と思われる事

◆看護補助者の採用について重視しているもの 3つ (n=83)



◆看護補助者の定着で工夫していること(n=83)



その他 ・ 個別事情に対応 ・ 副看護師長の支援体制 ・ 問題の早期解決

## 7. 考察

調査の結果、多くの施設において看護補助者の確保が依然として課題となっており、看護補助者の業務負担軽減や働き続けられる職場環境づくりが求められていることが明らかとなった。

また、看護業務のタスク・シフト/シェアの推進に伴い役割の重要性が高まっている一方で、人材確保が難しい状況がみられた。募集を行っても応募が少ないとの意見も多く、安定的な人材確保が課題となっている。

## 8. 施設における工夫・取組

各施設では、看護補助者の確保・育成・定着に向けて様々な取組が行われている。

- ハローワークや地域媒体等を活用した募集活動
- 業務マニュアルの整備やOJTによる指導体制の構築
- 院内研修の実施による知識・技術の向上支援
- 看護職と看護補助者の役割分担の明確化
- 働きやすい職場環境づくりやコミュニケーションの促進

これらの取組は、看護補助者の定着やチーム医療の推進に一定の効果があると考えられる。

## 9. 今後の課題

本調査を通じ、次のような課題が明らかとなった。

- 看護補助者の安定的な人材確保
- 看護補助者の育成体制の充実
- 看護職と看護補助者の役割分担の整理
- 看護職と看護補助者が共に働き続けられる職場環境の整備

## 10. 今後の方向性

今後は、本調査結果を踏まえ、看護補助者の業務負担軽減と働き続けられる環境づくりに向けて、看護補助者の確保・育成・定着に関する取組を推進していく必要がある。

また、各施設における取組事例の共有や研修等を通じて、看護職と看護補助者が協働して働く体制づくりを支援していくことが重要である。